

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

Matsuura まつうら



市の花
つばき

2014
September

9

平成 26 年

No.105

特集

いつでもここに「お寄りませ」
— 介護予防、支えあう地域の力 —

■主な内容— Contents —

まちの話題..... 8
Tomorrow—明日へのバトン—..... 32



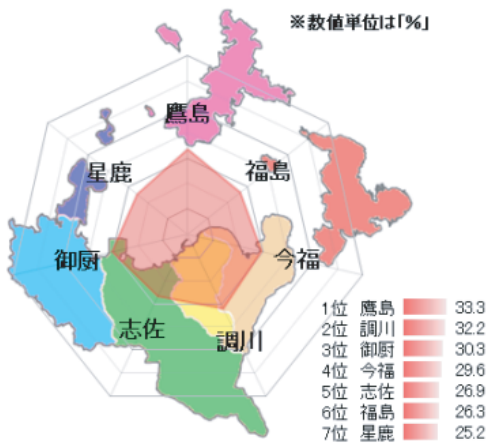
いつでもここに「お寄りませ」

— 介護予防、支えあう地域の力 —



【写真】「つきの川ほっとステーションお寄りませ」のいきいきサロンで楽しむ参加者たち

運動器の低下がみられる者の割合



国は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、地域包括ケアシステムの構築を目指しています。これは、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援の一体的な提供を図るものです。

松浦市でも高齢化が進み、介護予防や生きがい対策、孤独死の予防が重要な課題となっています。

そこで、地域包括支援センターでは、住民が住み慣れた地域で自立した生活ができるように、介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みを行う準備を進めています。

平成25年度には、松浦市の高齢者を取り巻く背景や健康とくらしの実態を明らかにするため、地域診断を実施しました。

地域診断で気づいた 『自分が住むまちの将来』

地域診断では、介護保険情報、人口動態、健康とくらしの調査結果など、高齢者の実態についての情報を収集し、分析しました。この分析から、市内の地区ごとに高齢者の健康とくらしの傾向が見えてきました。その中で、調川地区が将来的に最も課題が多いことが分かり、重点地区としての取り組みを開始することになりました。

この診断によって明らかになった地域の実態や課題を住民と共有するため、市内7地区（星鹿・御厨・志佐・調川・今福・福島・鷹島）で、地域診断報告会および意見交換会を開催しました。

この会には各地区の自治会、民生・児童委員、食生活改善推進員、居宅介護支援事業者、高齢者学級参加住民が参加しました。



～ 10年後、調川町がこんな町になっていたらいいな ～

- ・人と人のふれあいを大事にして、お互いに助け合える町
- ・道を歩けば誰かとお話ができる町
- ・グループ活動が盛んな町
- ・高齢者同士でのスポーツなどの活動を楽しんでほしい
- ・人のことにも目がいくような町

- ・高齢者が買い物のできる町
- ・公民館が平屋で、障害者が参加しやすい町

- ・町内で日常生活がまかなえる町
- ・買い物に困らない町
- ・日用品の買える店がほしい

- ・健康でありたい
- ・健康で長生きしたい
- ・少しでも自分のことは自分でできるような生活をしてほしい

- ・子ども、若者、人口が増えればよい
- ・商店、会社の誘致
- ・農地を整備し、農業が盛んな町
- ・活気ある町

- ・自然を残し、空気のいい町
- ・バスを土日だけでなく

重点地区の調川地区の説明会では、「現状を知ることができた」「地区の活性化につながることに協力したい」との声が聞かれました。

また、「10年後の調川町がこんな町になっていたらいいな」をテーマに意見交換が行われ、住民が求めているものが「買い物支援」「移動支援」「話し相手」「交流の場」「その他の家事支援」「障害や病気の予防」であることが分かりました。

この会に参加した人たちは、住民自身が自分たちのこととして、まちの将来を考えなければいけないという意識に変わりました。

介護予防・地域支えあい
サポーター養成講座

平成25年度に「介護予防・地域支えあいサポーター養成講座」（全5回）が開講されました。参加者は、地域のリーダーとして必要な介護予防に関する知識と相談援助技術を学習。高齢者でも手軽に栄養が取れる調理の実習などを行い、介護予防や地域住民による支えあいの大切さを学びました。

参加者は、重点地区の住民が半数を占めていました。



▲「介護予防・地域支えあいサポーター養成講座」を受講した人がもらえるバッジ。クローバーの青は松浦の海、緑は松浦の緑、ピンクは支えあいの心、白は松浦の人(M)をイメージしたデザイン。

「お寄りませ」の立ち上げ
— いま自分たちができることを —

調川地区の養成講座を受講したサポーターたちは、早速、何か自分たちができることがないだろうかと考え、普段孤食である高齢者がみんなと一緒に食事を楽しめるような集いの場の立ち上げに向けて動き始めます。

2月6日、自治会長、民生委員長、地区社会福祉協議会会長、介護予防サポーターが調川老人憩の家に集まり、今後の取り組みについて話し合いが行われました。

この話し合いにより、ボランティア登録を募ること、集いの場、移動販売などに取り組む方向で意見が一致しました。

2月8日、調川自治会長会議が開催され、サポーターたちは自分たちがやりたいと考えている活動内容を説明し、ボランティアの推進や集いの場の確保についての協力をお願いしました。この会議では、現状として、各地区によってニーズや意欲が異なることが明らかになり、集いの場への送迎は困難であることなど多くの意見が出されましたが、「できる人が、できることから始める」ということで同意を得ました。

このようにして、多くの人の理解と協力を得て始まったのが、「つぎの川ほととステーションお寄りませ」です。

動き始めた「お寄りませ」

サポーターたちは開催前に、まず、集いの場となる調川老人憩の家の大掃除から始めました。脚や腰が痛い人でも座れるように牛乳パックでいすを手作りしたり、庭やプランターに花を植えるなど、高齢者の皆さんを迎える準備をしました。

食事についても、家のように楽しんでほしいと、茶碗や皿などの食器はすべてサポーターたちが持ち寄りました。こうして3月12日に、第1回目の「お寄りませ」開催の日を迎えました。

この日参加した高齢者たちからは「楽しかった」「ぜひ、続けてほしい」との声が上がり、サポーターたち自身も楽しく活動できたことから、月2回（第2・第4水曜日の午前10時から）調川老人憩の家で開催することになりました。



「つきのかわふれあいサポートムーンリバー」はこの事業に応募し、長崎県内で初めてこの事業に選ばれた団体となりました。

調川老人憩の家で7月21日、公益財団法人キリン福祉財団常務理事の山本剛史さんから「選考委員会において、皆さんの活動が知識・技術・経験を活かし、高齢者のふれあいの場『お寄りませ』を活用した昼食の提供や送迎は、老人会がなくなった地域で自発的に始まった高齢者の

シルバー「力」応援事業は、公益財団法人キリン福祉財団が「高齢者が自分たちの知識・技術・経験を地域のために活かそう」というボランティア活動を応援するもので、平成23年度から始まりました。

平成26年度は、全国から79団体の応募があり、47団体に助成されることになりました。

シルバー「力」^{ちから} 応援事業

つきの川ほっとステーション
「お寄りませ」の1日

9:00 サポーター集合
昼食準備スタート



10:00 「いきいきサロン」スタート
この日はサポーターが講師となってゲームをします。



12:00 昼食
みんなで楽しくお話ししながら、おいしい昼食をいただきます。



13:00 移動販売でお買いもの



14:00 参加者帰宅
サポーター反省会開始
今日の参加者を確認したり、今回のメニューなどを話し合います。
サポーターの皆さんも、ゆっくりおしゃべりを楽しみます。



15:00 サポーター帰宅



▲目録を受け取る山口さん（左）とキリン福祉財団の山本さん（右）

居場所作りとして高く評価されました。今回の助成を契機に皆さんの活動の輪が広がり、より一層地域に貢献されることを期待します」と、シルバー「力」応援事業助成金の目録が贈呈されました。

「ムーンリバー」のサポーターたちは、自分たちの活動が認められたことに喜び、とても誇らしげでした。そして、これを励みにもっと頑張ろうと、目を輝かせていました。

「つきのかわふれあいサポートムーンリバー」の皆さん ▶

（後列左から）
宮地敏雄さん・荒木芳子さん・
山口建子さん・佐竹常子さん・
橋永律子さん

（前列左から）
辻 尚子さん・山田正枝さん・
高橋福代さん・松江房子さん

※このほかにも、送迎ボランティアを行うメンバーがいます



▲ 橋口イネ子さん

「みんなと一緒に食べるなら、ごちそうじゃなくてもここに来るだけでよかとです。朝・昼・晩と一人だと何もおいしくない。寝込んだら自分が困るし、家族にも迷惑を掛けたくない。体操で手足を動かして元気でありたい」



▲ 森 好秋さん

「年を取ると会話を求めて出て行かないといけない。二人いれば会話ができる。ここに来ればみんなと会って話ができるのが楽しい。来ている人たちと話が合うですよ」

参加者の声

広がる支援の輪



松山商店
杉山 美智子さん

「お寄りませ」が始まった3月から移動販売にきています。口コミで広がり、買い物に集まっていただけのように嬉しくなっています。皆さんに必要と思われる品物を最低限揃えて来ています。

お客さんたちは料理を作る人ばかりで、調理法など初めて聞くことも多くて勉強になります。皆さんとてもパワフルで、元気ももらっています。

惣菜ばかりだと自分で料理を作ることをしなくなります。自分で食材を工夫して調理することは頭や手先の運動になります。必要な食材などリクエストがあれば、翌週持って来ます。

待ち時間には皆さんとおしゃべりして、憩いの時間となっています。毎週ここに来るのが楽しみです。



調川防犯ボランティアセンターで毎週水曜日午後1時から、末武恵美さんと二人で移動販売をされています。

地域の皆さんの要望を受け、今では前浜でも移動販売をされています。新鮮な魚や野菜、パン、惣菜など種類も豊富で、商店のない地域の皆さんは心待ちにしています。



調川地区
澤邊 武彦さん

「お寄りませ」の立ち上げの時、調川地区社会福祉協議会の会長をしていたこともあり、何か協力できることがあればと思い、「お寄りませ」と移動販売車の開催日時のチラシを作っています。

調川は、「人が集まればお互いに役を受け持って盛り上げようとする」、「すぐに一つにまとまる」とてもいい町です。

この「お寄りませ」が始まってから、調川は明るくなったと思います。盛り上がっていく調川の様子を見ることができ、とても嬉しく思います。一人でも多く、参加する人が増えてほしい。昔話をしたり、とにかく人が集まって話をするのが一番です。



澤邊さんが毎月手作りしているチラシが掲示板に張り出されています。チラシを見た地域の皆さんは「お寄りませ」へ参加したり、移動販売の日には買い物へ来ることができます。

また、移動販売の待合所として利用できるように、調川防犯ボランティアセンターの鍵を掛けて開放しています。



愛光園
久家 省三さん

送迎車を貸し出すことで「お寄りませ」の皆さんの手助けになり、社会貢献できているなら嬉しいです。

現役で頑張っている高齢者も多く、何か自分にできることを見付けることで生きがいを感じ、張り合いを持つことは十分介護予防の効果があります。

「お寄りませ」はまだ走り出したばかりですが、調川地区だけでなく、他の地区にも同じ考えの人が出てきて、この活動の輪がずっと広がり、長く続いていってほしいです。

地元の人たちのやる気が一番です。そして、頑張っている人たちへの支援も大切です。支援も最初の一步を踏み出すことが大事です。



「ムーンリバー」の活動を知り、愛光園から使用しなくなった車いすが寄贈されました。

また、園の送迎車を空いている時間に無償で貸し出されています。自宅から調川老人憩の家までの歩行が困難な人たちは、送迎してもらえるので「お寄りませ」に参加できると喜んでいました。

サポーターも

「お寄りませ」で介護予防

3月に始まった「お寄りませ」も半年が過ぎました。月2回（第2・第4水曜日の午前10時から）調川老人憩の家で開催され、口コミや家庭訪問で声掛けした独居高齢者の参加が少しずつ増えています。

「お寄りませ」に集まることで、高齢者の孤立化を防ぐとともに、人と人とのつながりができ、支えあいの輪が広がっていくように活動を継続し、さらには参加者の健康維持と生きがいにつながるような講座（介護予防・創作活動など）を実施していく予定です。そして、60代・70代のサポーターたちにとっても、「お寄りませ」の活動が介護予防につながっています。

ムーンリバーの山口さんは「10年後は、今サポーターとして活動している私たちも支えられる側になります。この活動は、自分たちの住む地域で人と人が支えあうことができます。自分たちにできることを、無理せず続けていきたい。そして、次の世代に引き継いでいきたい」と話しました。



いつまでも元気で暮らせるように

— 介護予防の大切さ —

心身の老化を避けることはできませんが、予防によって遅らせることができます。

市では週1回2時間程度、支援や介護が必要となる恐れが高い人たちを対象に、心身の老化予防のための介護予防教室を実施しています。

- ① 転ばない生活を心掛けるために
- ② バランスの良い食事をするために
- ③ お口の健康を保つために
- ④ 閉じこもらずに外に出掛けるために
- ⑤ 物忘れやうつを予防するために

5つのテーマのもとに、参加者の皆さんとともに、体操や調理実習に取り組んでいます。



自分自身が主人公になって介護予防

— 支えあう地域の力 —

市では「高齢者が人とのつながりを保ち、自ら参加し活動できる場づくり」「住み慣れた地域で自立して生活するための住民の支えあいによる生活支援」を目標としています。

「お寄りませ」は、地域と行政、民間の事業者（移動販売車、送迎車の貸し出し）が協働で支えあう場を作っており、これはとても珍しい事例です。

調川に「交流の場」がほしいという思いから「お寄りませ」が始まりました。地域診断やサポーター養成講座など、行政がきっかけを作った部分はあつたとしても、地域の人たちの思いがなければこの活動は始まりませんでした。

また、商店のない調川に移動販売という「買い物支援」ができたのも住民の声があつたからこそです。

「お寄りませ」サポーターたちは、人助けをしながら、同時に自分自身が楽しんで活動しています。そして、サポーターが一生懸命に頑張っている姿を見て、それを支えようと協力する人



▲市地域包括支援センターの荒木典子さん（左）と藤原晴美さん（右）
高齢者の皆さんが生き生きと生活できるように、悩みごと相談やその解決に向けた支援を行っています。

が増えていきます。こうした相乗効果で支えあう人の輪が広がっています。

調川の「お寄りませ」の話を聞きつけ、市内のほかの地区からも視察に来ています。地域住民が主体となった支えあいが、調川だけでなくほかの地区にも広がっています。

市内ではすでに「お寄りませ」以前から、志佐町では高齢者の集いの場である「めだかのがっこう」、福島町では土日に見守りを兼ねた配食サービスをしている「優愛の会」（永田俊子代表）が活動しています。

人は何かに参加することで人となり、生きがいを感じます。自分自身が主人公になることで元気になります。人とつながり、楽しみを持つことが最大の介護予防となります。他人に自分の健康を守ってもらおうことはできません。そして、人からさせられることでは長続きしません。

高齢化が進んでいる松浦市では、人口の約3分の1は65歳以上です。この年代の人たちが生き生きと生活できるまちななれば、これからの松浦市が元気なまちになります。まだまだ気づいていない、潜在している地域の力があるはず。一番求められているのは、困っている人に直接何かをあげるということではなく、困っている人を支えようとする地域の力を応援することです。それが地域を支えている人の介護予防にもつながります。

問合せ先 健康ほけん課介護保険係
（地域包括支援センター） ☎内線176

「敬老の日」に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、松浦市民を代表して、皆様のご長寿を心からお慶び申し上げます。

皆様は、激動の時代に子ども、家庭、社会のために、数多くの困難を乗り越えてこられました。

今日、松浦市がこのように発展してまいりましたのも、皆様お一人おひとりが努力してこられた日々の賜でございます。そのご努力に対し、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

現在、松浦市には、七十歳以上の方が約六千人おいでになります。長い人生の中で培ってこられた豊富な経験と英知をお持ちの皆様の方と若い世代の力を結集することで、今後の松浦市の未来を切り開いていきたいと考えております。

松浦市では皆様に様々な場でご活躍していただきますよう「わくわく・お出かけ支援事業」などを実施しております。

今後も皆様が、住み慣れた地域で安心して生活をし、健康づくりや生きがいづくりに取り組んでいただけるよう、一層の努力を重ねてまいります。

どうか皆様におかれましては、いつまでもご壮健で、松浦市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。お祝いのことばといたします。



平成26年9月

松浦市長 友広 郁洋

わたしたちの郷土

— 101 巻 —

中世の松浦（67） 鷹島海底遺跡

教育委員会では、国史跡指定を受けた「鷹島神崎遺跡」を市内の小学生に知ってもらい、郷土を愛する心を育成するために、8月8日に鷹島歴史民俗資料館・埋蔵文化財センターの体験学習会を開催しました。当日は福島小学校の4年生から6年生の21人の参加がありました。鷹島神崎遺跡の重要性と蒙古襲来と鷹島との関連について学習しました。資料館のほかにも鷹島神崎遺跡・モンゴル村・鷹島肥前大橋も見学しました。児童の中には、「鷹島にはこんなに多くの人が亡くなられた戦いがあったとは思いませんでした。いろいろ知れてよかったです」・「元寇は教科書で少し知っていたけど、話を聞いて理解ができました」などの感想がありました。

また、8月5日と8月12日、鷹島小学校の5・6年生を対象に海底遺跡から出土した遺物について学習する夏休み保存処理入門講座を鷹島埋蔵文化財センターで開催しました。当日は4名の参加があり、木製品や鉄製品の保存処理を通して、遺跡から見付かった遺物を未来に伝え残すための大切な保存処理であることを理解してくれました。「保存処理って意外と面白いなあと思った。来年も参加します。」との感想がありました。

これらの体験学習会や入門講座は、来年度以降も市内の児童・生徒を対象として、実施していくこととしております。



▲ 保存処理入門講座の様子



▲ 体験学習会の様子

楽しさ詰まった“あそび箱”

第19回長崎県子ども舞台芸術祭典

劇団風の子九州による『わくわくDokiDokiなんでも座“あそび箱”』松浦公演（松浦子ども舞台芸術祭典実行委員会主催）が7月26日、文化会館で開催され、会場は大勢の親子連れなどでにぎわいました。

いろいろな箱の中から楽しい遊びやお話が飛び出してくる物語に、好奇心旺盛な子どもたちは、ますます想像力をかきたてられた様子で、思わず身を乗り出したり声を掛けたりしながら間近で見る舞台芸術を楽しみました。



ソフトボールで親ぼく

労政協ソフトボール大会

第27回労政協親善ソフトボール大会（松浦市商工業労政推進協議会主催）が7月23日から31日にかけてニッチツグラウンドで開催されました。

同大会は勤労者相互の親睦と体力向上を目的に毎年開催されています。

選手たちは会社の同僚や家族、チームメイトからたくさんの声援を受け、元気いっぱいプレーしました。

上位の結果は次の通りです。

【優勝】松浦衛生事業協同組合

【準優勝】中興化成工業(株) SC部

【3位】SAS住商エアバッグ・システムズ



まちの話題

Matsuura City Topics

伝統を守り続ける

田ノ平浮立

志佐町田ノ平地区で300年以上の伝統を持つ「田ノ平浮立」が7月15日に行われました。この日は雨天のため、田ノ平公民館で奉納されました。

市指定無形文化財でもある伝統行事で、田ノ平浮立保存会の新見正秀会長は、あいさつの中で「江戸時代から続くこの行事が、今後も引き継がれていくことを願う」と述べました。

同保存会の男衆が笛や鉦、太鼓を奏で、女衆があやとりや銭太鼓を手に踊りを披露し、地区住民と一緒に五穀豊穡や無病息災を祈願しました。



31文字に思いを込めて

第24回西海短歌祭

第24回西海短歌祭が7月20日、生涯学習センターきらきら21で開催されました。

県内の短歌愛好家らでつくる西海短歌連盟（山口礼子会長）が出詠者同士で学習しながら親睦を深め、地域の文学の発展につなげたいと毎年開催しています。

この日は約30人が参加し、事前に寄せられた短歌55首の作品から互選の部・選者選の部の入選作品が決まりました。

市内からの入選者は次の通りです（敬称略）。

【互選の部】秀作 平戸市文化協会賞 百枝 悦子



松浦の美味しい果物いかがですか

松浦メロンまつり（ながさき西海農協松浦地区メロン部会主催）が8月3日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

この日は、4～5個入り的大箱に換算して約300箱分のアールスメロンが準備され、甘い香りが漂う会場内は、松浦特産のアールスメロンを家族や親戚、友人などへ届けようとする買い物客でにぎわいました。



松浦メロンまつり・御厨ぶどう祭り

御厨ぶどう祭り（ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう部会主催）が8月9日と10日の両日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、「巨峰」や「安芸クイーン」、「シャインマスカット」の販売が行われました。

2日間で1,300箱（1箱4パック入り）が準備され、会場内は次々と訪れたお客さんが、お目当てのぶどうを買い求めていました。



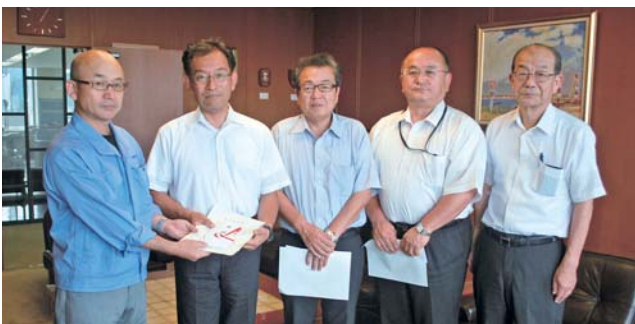
健やかな子どもたちの成長を応援

近江鍛工が地域の小中学校に寄付

近江鍛工株式会社（坂口康一社長）が8月11日、御厨中学校区の小中学校3校に寄付を行いました。

同社では、平成17年度から市内における青少年の健全育成を目的とした活動に取り組んでおり、開始から3年間は市立図書館などへ図書購入費を寄付。平成20年度からは、同社長崎工場が所在する地域への社会貢献として、地域内の小中学校へ寄付を行っています。

市役所を訪れた長崎工場の太田副工場長は、「子どもたちのための図書や運動用具の購入に活用してください」と話し、各小中学校の校長へ寄付を手渡しました。



献血で地域に貢献

厚生労働大臣表彰

7月26日に開催された長崎県献血推進大会で、電源開発株式会社松浦火力発電所（小林尚人所長）が献血運動推進協力団体として厚生労働大臣表彰を受賞し、8月7日に市役所で受賞の報告をしました。

同社では毎年1月、5月、10月に献血を実施しており、平成23年5月から平成26年1月までの約3年間で延べ385人が献血しています。

小林所長は「今後も献血を定期的に行い、地域へ貢献したい」と話しました。





夏休みの思い出アルバム



今年も市内各地域で夏祭りや花火大会、伝統行事などが行われ、多くの住民や帰省客が、いろいろなイベントに参加。楽しい思い出を作りました。



7月26日 上志佐ふれあい夏祭り



○×ゲームやストラックアウト、地区対抗によるフラフープくぐりなど、誰もが参加できる楽しいイベントが行われました。また、会場内には地区や各種団体による出店ブースなどが設けられ、たくさんの人でにぎわいました。



8月14日 福島町夏祭り



バンド演奏や参加型ゲーム(いりこ早食い大会など)、民謡や和太鼓、よさこいなどが披露されたほか、地元住民や帰省客たちが会場の中央に大きな円を作り、みんなで盆踊りを踊るなど、夏のひとときを楽しみました。



7月19日 防犯少年ソフトボール大会



夏の暑さにも負けず、選手たちは、家族や友人、チームメートの声援を受けながら熱戦を繰り広げました。大会の結果は次の通りです。

- ①松浦フェニックス SC
- ②鷹島ホークス
- ③御厨少年ソフトボールクラブ



8月6日 カブトムシ綱引き大会



今福公民館主催の夏休み行事で、今年で29回目を迎えました。約30人の小学生が自慢のカブトムシを持ち寄りました。

カブトムシ綱引き

- ①前田 陸翔君
- ②鶴田 一颯君
- ③永戸 優妃さん

クワガタ美虫コンテスト

- ①中山 羚寿君
- ②藤崎 大志君
- ③藤崎 茉帆さん



8月15日 志佐町納涼花火大会

露店が立ち並び大抽選会も行われ、たくさんの人でにぎわいました。麦わらや竹で作られた色紙や灯ろうなどで飾られた精霊船が通りを練り歩き、夜空には約1,300発の花火が打ち上げられ、見物客の目を楽しませました。



7月26日 疫神社夏祭り今福花火大会

一芸自慢が集結した今福P-1 グランプリやラムネの早飲み、よさこいや和太鼓、平戸神楽などが行われました。祭りの最後には、約1,200発の花火が打ち上げられました。

国内交流 —ホークス交流と生徒学習交流—

●ホークス交流

8月6日から10日にかけて、北海道鷹栖町と本市の小学生がホークス交流を行いました。

この事業は、夏休みに鷹栖町の児童が本市へ、冬休みに本市の児童が鷹栖町を訪問し、互いの地域の風土や文化の違いなどを体験し交流を図ることを目的に行われています。

今回は鷹栖町の児童6人が、ホームステイ先の児童とそうめん流しに参加したり、鷹島歴史民俗資料館の見学や海水浴、モンゴル村でのゲル宿泊を体験しました。また、9日の登校日には平和学習に参加しました。



●松浦市・木曽町・福島町生徒学習交流

8月8日から11日にかけて、長野県木曽町の中学生8人と北海道福島町の中学生6人が本市を訪れ、本市の中学生と学習交流を行いました。

木曽町と福島町の生徒たちは、松浦市の生徒宅にホームステイをしながら、受け入れ家庭との交流を深めました。

また、福島中学校の平和祈念集会にも参加し、福島中学校の生徒と共に恒久平和への祈りを捧げました。



Hello from new ALT !

— 新しい ALT からこんにちは！ —



イーサン・フラック
Ethan Flack
アメリカ出身

私は、松浦高等学校の新しいALT、Ethan Flack (イーサン・フラック) です。アメリカ・ニューヨーク州のManlius(マンリアス)という町で育ちました。多くの点において、マンリアスは松浦と似ています。マンリアスは小さな町で、美しい木の家具を生産する大きな工場があります。小さいころから、サッカーをしたり、ラクロスというスポーツをしたり、キャンプなどの野外活動をするのが好きです。

高校を卒業後、オハイオ州にあるウースター大学に進学しました。大学では、政治学と国際関係について学び、ラクロス・チームの一員でもありました。私は、アメリカの外交政策と東アジアに興味があり、日本でALTになりたいと思いました。

私は、これから松浦で過ごし、多くの市民の人と出会い、日本の文化について学ぶことを楽しみにしています。皆さんどうぞよろしくお願いします。



▲ラクロスの試合に出場したとき



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『こども写真「うちの子」を世界一かわいく撮る本』

三原由宇／著 主婦と生活社

子どものどんな瞬間も、写真に収めたい！子どもたちの魅力を引き出す心得や絵になる場所、月齢&シーン別の写真を撮るコツ、よくあるお悩みの解決方法などを紹介します。お勧めのカメラ設定ガイドも収録。



『マジック・ツリーハウス 36 世紀のマジックショー』

メアリー・ポープ・オズボーン／文
食野雅子／訳 甘子彩葉／イラスト
KADOKAWA

仲良し兄弟のジャックとアニーが、森で見つけた「魔法の木の上の小屋」から時空を超えた冒険へ旅立つ人気シリーズ。伝説のマジシャンの偉大さの秘密を探るため、1908年のニューヨークへ向かった2人。果たして彼に会えるのでしょうか。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



志佐町浦免の大畑照美さんと惺子ちゃん(3歳)と惺子ちゃん(9カ月)

【お気に入りの本】

『ぐりとぐら』 中川季枝子／さく 大村百合子／え 福音館書店

『いないいないばあ』 松谷みよ子／文 瀬川康男／え 童心社

【お母さんからひとこと】

赤ちゃん連れでもゆったりと本に触れられる整った環境に居心地の良さを感じ、普段から絵本を借りたり、おはなし会に参加したりと楽しく図書館を利用させていただいています。以前は、「これ読んで！」と言っていた長女も、今ではひらかなを読めるようになり、自分で「読む」ことにチャレンジすることも多くなりました。時には、赤ちゃんの頃好きだった絵本を取り出し、妹へ読んであげたりしています。子どもたちには、これからもたくさん本の出会い、感受性豊かに成長してほしいと思います。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！

各競技で熱戦!

松浦市民体育大会

第9回松浦市民体育大会は、各競技で熱戦が繰り広げられています。各競技の結果は、次の通りです。(敬称略)

バレーボール

7月27日

松浦スポーツセンター

〈家庭婦人〉

- ① ウェーブ
- ② FVC



バドミントン

7月27日

文化会館

〈団体戦〉

- ① 村末芳範・福田亮太・井手伸子・山崎沙織
- ② 鴨川道康・大神一城・福田由布子・森優子
- ③ 山本勝國・田口和彦・平田秋子・福本晴美



【おわびと訂正】

市報まつうら8月号13ページの市民体育大会の剣道会場に誤りがありましたので、次の通りおわびして訂正します。(正) 松浦スポーツセンター

星鹿小学校 個人優勝・団体4位!

第39回交通安全子ども自転車長崎県大会が7月24日に県立総合体育館で開催され、本市から星鹿小が出場し、個人の部で磯本勇稀君が見事優勝、団体の部(磯本勇稀君・小賦麗さん・濱崎航太君・中嶋理子さん・山口宥弥君)でも4位と素晴らしい成績を収めました。

同大会は、自転車競技を通じ、児童に交通安全への興味と関心を持たせ、交通知識を身に付けさせることなどを目的に開催されています。

個人の部で優勝した磯本君は「今まで頑張ってきた練習の成果を十分発揮できたので優勝できました」と話しました。

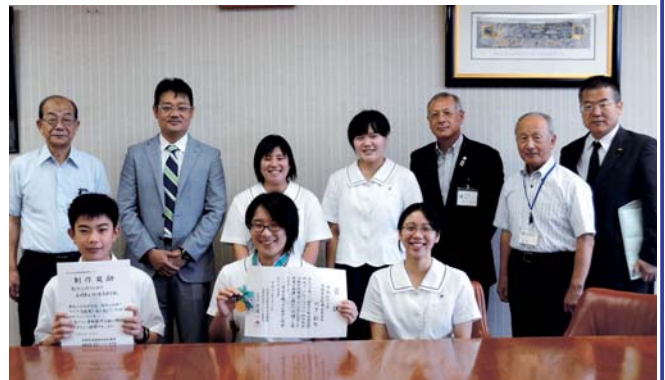


松高放送部全国大会奨励賞受賞!

7月22日～24日に開催されたNHK杯全国高校放送コンテストに、松浦高校放送部が5年連続で出場しました。

本大会に出場した放送部の5人(川下紗弥さん・桑田菜奈子さん・平江由貴子さん・早田大吉さん・宮本はるなさん)は、ラジオドラマ部門で制作奨励賞、朗読部門で入選と、2部門で見事入賞を果たしました。

川下紗弥さんは「初めて全国大会で入賞しました。朗読部門では準決勝まで進み、ラジオドラマ部門ではベスト20に入りました。応援ありがとうございました」と話しました。





雑刀 Twe~et COUNTDOWN!!!

VOL.11

国体開催に向けて、毎月国体や
なぎなたの魅力をお伝えして
います！

○問合せ先 生涯学習課国体推進室 ☎内線 310、311

おめでとう 10年ぶり 5位入賞！

松浦高校なぎなた部は、8月2日から4日まで行われたインターハイ（南関東総体 2014）において団体戦の決勝トーナメントで昨年度優勝校の琴平高校を破り、準々決勝では今大会優勝校の沖縄尚学に惜敗しましたが、団体戦5位入賞という好成績を収めました。

団体試合結果

※表は左側が勝チーム
選手名の内側の数字は本数
○：勝ち、△：引き分け

予選リーグBブロック結果 **1位通過**

松浦（長崎）	1	—	0	大曲（秋田）	
△ 富田	0	—	0	藤原（未）	△
△ 藤田	0	—	0	藤原（菜）	△
△ 鶴田	0	—	0	矢野	△
○ 末竹	1	—	0	阿部	
△ 川田	0	—	0	黒沢	△

松浦（長崎）	2	—	0	植草学園（千葉）	
○ 富田	1	—	0	高村	
△ 藤田	0	—	0	河治	△
△ 鶴田	0	—	0	大久保	△
○ 末竹	2	—	0	近藤	
△ 川田	0	—	0	竹内	△

決勝トーナメント1回戦（ベスト16）結果 **勝利**

松浦（長崎）	1	—	1	琴平（香川）	
本数勝ち					
△ 藤田	0	—	0	川滝	△
△ 鶴田	0	—	0	林田	△
○ 末竹	2	—	0	宮武（佑）	
△ 川田	0	—	0	竹下	△
富田	0	—	1	宮武（朝）	○

決勝トーナメント準々決勝（ベスト8）結果 **敗退**

沖縄尚学（沖縄）	2	—	0	松浦（長崎）	
△ 三島	0	—	0	藤田	△
△ 米須	0	—	0	鶴田	△
△ 上村	0	—	0	末竹	△
○ 伝道	2	—	0	川田	
○ 喜田	1	—	0	富田	



大会を振り返って 松浦高校 板垣 勇教諭

今までの大会は、出場するだけという雰囲気でしたが、今回のインターハイでは、大会前から「日本一を獲るんだ」という気持ちが生徒から伝わってきていました。大会期間中も常に引き締まっていて、勝とうとする意志がひしひしと感じられました。予選リーグ突破にも慢心することなく、さらに高いところを目指して集中できていたところが、監督としてとても頼もしく感じました。

ベスト8をかけた前年度優勝の琴平戦（香川県代表）は、インターハイ2週間前の遠征試合で大敗していたにもかかわらず、怯むことなく強い気持ちで戦ってくれて勝利し、入賞を決めた試合はまさにチーム一丸というすばらしい試合でした。これで松浦高校も全国で勝てることを市民の皆さんや生徒に証明できたと思いますし、来年度に向けて、部員全員が全国入賞を目指して練習に取り組めるような結果が残せたと思います。

いよいよ国体まで2か月を切りました。今回の「やれる」という自信と「もっと勝たなかった」という悔しさをもって、大会に臨めます。部員14人全員で国体を戦うという思いで練習に励みたいと思います。

個人試合結果

●松浦高校 末竹奈菜珠

予選リーグ 2位（予選通過ならず）
埼玉県代表 敗退（判定負け）
富山県代表 勝利（判定勝ち）

演技競技結果

●辻 杏・末竹奈菜珠 組

予選リーグ 2位（予選通過ならず）
神奈川県代表 敗退
徳島県代表 勝利

●川田そら・鶴田彩乃 組

予選リーグ 3位（予選通過ならず）
奈良県代表 敗退
東京都代表 敗退



松浦市炬火 「採火式・集火式」を行いました

8月9日に松浦市の炬火を灯しました。

採火式は、午前中に市内の全小学校で地域の皆さまのご協力のもと、弥生時代に用いられたマイギリ方式により種火をおこし、長崎がんばらんば国体のトーチに灯しました。

子どもたちは火をおこすことの大変さを実感したり、見事に火をおこしたときは大喜びで、はしゃいだりしていました。

午後から松浦市文化会館で、各小学校の児童代表36人がトーチを持ち寄り、集火式を行いました。

保育園児による「がんばらんば体操・はばたけがんばくんダンス」、松浦高校なぎなた部による「リズムなぎなた」の披露や炬火名「松浦の心ひとつにつながる火」の命名者表彰、最後は、参加者すべての思いをのせてバルーンを飛ばし、すばらしく、楽しいときを過ごせました。

「国体が待ち遠しい」「松高生の活躍が楽しみ」など、国体開催を期待する声をいただきました。

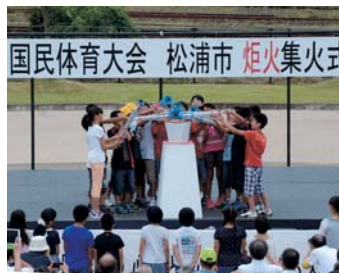
今回炬火名の表彰を受けた上志佐小学校 4年 納富琴葉さんは、9月6日長崎市で開催される長崎がんばらんば国体の集火式に出席されます。「松浦市民の心を代表して挑みたい」と抱負を述べてくれました。



▲採火の様子（志佐小学校）



▲炬火名表彰を受ける
のうとみことは
納富琴葉さん(上志佐小4年)



▲市内小学校で採火した炬火を
児童代表がトーチで集火



▲参加者たちの思いをのせて、
空高くバルーンが飛んでいき
ました



クリーンアップご参加ありがとうございました

長崎がんばらんば国体をきれいな町で迎えるために、8月4日から9日までの6日間、クリーンアップウィークと題して、環境美化活動を行いました。毎日たくさんの人にご参加いただき、会場の文化会館周辺および志佐の商店街の草刈りやゴミ拾いなど、きれいに清掃していただきました。

市民皆さまの国体に対する思いと協働に対する気持ち、美しい心を強く感じられた1週間でした。改めて市民の思い出に残る国体になればいけないと痛感しました。

ご参加いただいた市民の皆さま、本当にありがとうございました。



クリーンアップウィーク参加状況

単位：人

	8月3日	8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	合計
雨天のため 中止		65	71	69	103	77	57	442

おもてなしの心で国体を迎えましょう!!

市役所からのお知らせ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 総務課行政係
☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 9月11日(木)

午後1時～4時30分

【場所】 市役所3階小会議室

【主催】 長崎県司法書士会

高齢運転者体験型講習会

申込・問合せ先 防災課消防交通係

☎ 内線 317

【日時】 9月28日(日) 午前10時～正午

【場所】 ヒューマンスクール松浦

【対象者】

市内在住の満60歳以上の四輪運転免許取得者

【講習内容】

運転講習、適性検査(シミュレーション)

【申込方法】

右記の申込・問合せ先に電話で申し込んでください。

【申込期限】 9月12日(金)

水産業の皆さんお忘れなく!

問合せ先 選挙管理委員会事務局

☎ 内線 325

漁業法に基づき、毎年9月1日現在で海区漁業調整委員会委員選挙人名簿が調整されます。次に該当する人は、「選挙人名簿登録申請書」を提出してください。

【対象】

年間90日以上、次の①～④に該当する人で、平成6年12月6日以前に生まれた人。

- ① 漁船を使用して漁業を営む人
- ② 漁船に乗って働く人
- ③ 水産動植物の採取に従事している人
- ④ 魚類などの養殖を行っている人

【申請期限】 9月5日(金)

【申請書設置・受付場所】

選挙管理委員会事務局および各支所

休日における水道の補修当番

問合せ先 上下水道課水道業務係

☎ 内線 131

当番は次の通りです。水道の修繕のお申し込みは直接当番業者へお願いします(福島地区、鷹島地区は地区内の指定業者へご連絡ください)。

【9月】(有) 七種組

☎ 0956-75-3019

平成27年松浦市成人式運営ボランティア募集

問合せ先 生涯学習課社会教育係

☎ 内線 340

✉ syougaku@city.matsura.lg.jp

平成27年1月4日に開催する松浦市成人式の周知や受付業務、新成人の抱負や交通安全宣誓などを舞台で発表していただける運営ボランティアを募集します。

【募集要件】

- ① 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人で、松浦市内の中学校を卒業した人。
- ② 11月下旬の平日夕方、松浦市役所で開催する新成人意見交換会に参加でき、積極性のある人。

【申込方法】

電話または電子メールにより、参加の意思と住所・氏名・生年月日・卒業した中学校を生涯学習課までお知らせください。

【その他】

交通費や謝礼などの無いボランティア活動となりますが、一生に一度のイベントでの良い思い出になりますので、ぜひ応募ください。ご家族、ご近所に新成人のお心当たりがありましたら、ぜひお勧めください。

松浦市文化・スポーツ功労表彰

問合せ先 生涯学習課社会教育係

スポーツ振興係

☎ 内線 341、343

市教育委員会では、本市の文化・スポーツの振興を図るため、「松浦市文化・スポーツ功労表彰」を設け、本市の文化・スポーツの普及・発展に貢献された個人・団体を表彰しています。被表彰候補者については、文化協会・体育協会・学校などの協力を得ながら、その把握に努めておりますが、市民の皆さんからも推薦または情報提供をお願いします。

なお、表彰は、原則として毎年11月に行います。

移動図書館車の日曜日運行

問合せ先 松浦市立図書館

☎ 0956-72-4677

図書館運営のサービス向上を目的として、次の通り毎月1回、日曜日にも運行しますので、ぜひご利用ください。

● 福島地区(海の駅ほか3カ所)

【日時】

9月7日(日) 午前10時～午後2時20分

● 鷹島地区(鷹島公民館ほか4カ所)

【日時】

9月21日(日) 午前10時30分～午後2時

※詳細は各公民館だより・図書館ホームページをご覧ください。

「都市計画区域マスタープラン」の公聴会と説明会を開催します

○問合せ先 都市計画課都市計画係 ☎内線 252

松浦都市計画の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」の変更のための公聴会と説明会を次の通り開催します。

【日時】10月30日（木）午後6時30分～

【会場】松浦市役所市民ホール

○公述の申し込み

都市計画の変更案の作成にあたり、住民の皆さまのご意見をお聞きするため、公聴会を開催します。

公聴会で公述を希望される場合は、公述申出書の提出が必要です。公述申出書の様式は、長崎県ホームページよりダウンロードできます。必要事項を記入し、郵送、持参または電子メールで下記提出先まで提出してください。

【提出期限】10月20日（月）必着

【公述申出書提出先】長崎県土木部都市計画課

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

☎095-894-3033

✉s08020-1@pref.nagasaki.lg.jp

<http://www.pref.nagasaki.jp/section/toshikei/index.html>

○都市計画の変更素案の閲覧

公聴会の開催にあたり、事前に下記の都市計画の変更素案を閲覧します。

【変更素案】「松浦都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」

【閲覧図書】計画書および方針図

【閲覧期間】9月19日（金）～10月20日（月）
午前9時～午後5時
（土・日および祝日を除く）

【閲覧場所】県庁都市計画課、県北振興局道路建設第二課、松浦市都市計画課および各支所・出張所

※公述申し出がなかった場合は、公聴会は開催せず、説明会のみ開催します。

国民健康保険短期人間ドック追加募集

○問合せ先 健康ほけん課国保係 ☎内線109

【対象者】

- ・市国民健康保険の被保険者で、平成25年度までの健康保険税を完納している人
- ・昭和15年4月1日～昭和50年3月31日生まれの人
- ・平成26年度に特定健診をまだ受診していない人

【受付期限】10月31日（金）※土・日・祝日を除く

【受付場所】健康ほけん課国保係

【定員】90人※短期人間ドックと特定健診の受診となります

【検査期間】

《9月1日～26日の申込者》

10月6日から1月31日まで実施

《9月29日～10月31日の申込者》

11月10日から1月31日まで実施

【費用（自己負担額）】5,000円

【検診機関】菊地病院・武部病院・押淵医院・間宮医院・江藤医院・中央診療所・福島診療所

【検査内容】特定健康診査、胸部X線、胃の検査、ヘリコバクター・ピロリ菌感染検査、腹部超音波検査、便潜血検査、肝機能検査、骨密度検査
※希望者のみ 前立腺検診1,512円（別負担）

国保人間ドックでは、胃がんを早期発見するために、ピロリ菌感染検査も行っています。
この機会に、ぜひ受診をお勧めします。

第3回松浦・マッカイビル・モロイ杯 Englishスピーチ・コンテスト

○問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎内線341

市内の中学生と高校生が、日ごろの英語学習の成果を発表する場の一つとして、次の通り『Englishスピーチコンテスト』を開催します。

どうぞ、お気軽にお越しください。子どもたちへの応援をお願いします。

【日時】9月28日（日）

午後1時30分～4時30分

【場所】松浦市生涯学習センター（きらきら21）

【内容】

◆市内の中学生、高校生の英語スピーチ

暗唱部門

中学生（各校2人以内）

オリジナル・スピーチ部門

高校生（10人以内）

◆英語を使ったレクリエーション

Mr. Bill Molloy



マッカイ市民で、これまでに11回の松浦訪問を果たしています。

インフルエンザ予防接種

申込・問合せ先

(高齢者) 健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 168
(乳幼児) 子育て・こども課 ☎ 内線 171

インフルエンザ予防接種を次の通り実施します。接種希望の人は、直接医療機関へお申し込みください。

【補助対象】

- ① 接種当日65歳以上の人
 - ② 60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器・免疫機能に一定の障害がある人
(医療機関の窓口で、医師の診断書または身体障害者手帳の提示が必要です)
 - ③ 接種当日に生後6カ月から小学校就学前までの乳幼児
- ※右記以外の人も予防接種を受けられますが、補助はありません。

【接種期間】

10月1日(水)～1月31日(土)

【申込方法】

事前に予約が必要ですので医療機関へ直接お申し込みください。予約は1カ月前から可能です。

【接種回数】

- ① 高齢者：1人1回接種
- ② 乳幼児：1人2回接種
(1回目から2回目の間隔は2～4週)

【接種料金】

① 高齢者：1回3,600円
(自己負担1,500円、公費負担2,100円)
※ただし、生活保護受給者は無料です。医療機関窓口での「生活保護受給者証」の提示が必要です。

② 乳幼児：1回につき3,090円
(自己負担1,500円、公費負担1,590円)

【実施医療機関】

高齢者はかかりつけの医療機関へ、乳幼児は松浦市内の予防接種実施医療機関へお問い合わせください。

食生活改善推進員養成講座

申込・問合せ先

健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 166
福祉保健センター ☎ 0955-413005
鷹島支所 ☎ 0955-483111

「食生活改善推進員」は、地域の料理教室に参加し、食の大切さを伝え、食育の推進を行うなど、子どもから高齢者までの健康づくりをお手伝いするボランティア活動員です。

【日時】

- 10月16日(木)、11月13日(木)、
12月18日(木)、1月16日(金)、
2月13日(金)、3月12日(木)
全6回 午前10時～午後3時

【場所】 松浦市保健センター

【内容】

健康づくりのための講話、運動、調理実習など

【対象者】

地域のボランティアとして健康づくりに興味があり、講座修了後、食生活改善推進員として活動できる人

【募集人員】 15人程度

【費用】 調理実習1回につき200円

【申込期限】 9月26日(金)

水痘ワクチン予防接種

水痘(水ぼうそう)ワクチンが定期予防接種になります

【接種開始日】 10月1日(水)～

【対象】

- 1歳から3歳未満の幼児：2回接種
- 3歳から5歳未満の幼児：1回接種(平成26年度限り)

※すでに水痘にり患したことがある人は、接種対象外です。

【接種方法】

3日前までに医療機関へ予約をして、直接医療機関で予防接種を受けてください。

【持参するもの】

- ① 母子健康手帳
- ② 予診票(市役所・医療機関にあります。)
- ③ 保険証(医療機関によっては、必要な場合がありますのでご持参ください。)

【接種料金】 無料

※対象年齢や実施期間を過ぎると有料になります。早めに接種してください。

○問合せ先 子育て・こども課
☎ 内線 171



すこやか
けんやか

あなたの健康お手伝いします

9月は「健康増進普及月間」です

統一標語

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
～健康寿命の延伸～

糖尿病・がん・心臓病・脳卒中などに代表される生活習慣病の増加は大きな問題となっています。生活習慣病は、日常生活のあり方と深く関連しており、健康の保持増進のためには運動習慣の確立や食生活の改善といった健康的な生活の確立が重要です。

私たち自身の健康のために、身近なところからはじめてみませんか？

運動…1日プラス10分で活動量を増やしましょう！

食事…毎日プラス1皿の野菜で健康生活！

禁煙…大事な人のため、自分のために禁煙生活

○問合せ先

健康ほけん課健康推進係 ☎ 内線 129、168

9月9日は「救急の日」

○問合せ先 松浦市消防本部消防課 ☎ 0956-72-1211

「救急の日」は救急医療および救急業務について、皆さまに理解と認識を深めていただき、かつ救急医療機関関係者の意識の高揚を図るために定められました。「9月9日」を含む9月7日から13日までの1週間、「救急医療週間」が実施されます。

～応急手当を覚えよう～

私たちは、いつ、どこで、突然のケガや病気におそわれるか予測できません。このようなときに、家庭や職場でできる手当のことを応急手当といい、心臓や呼吸が止まってしまうような重篤な状態の時に、そばに居合わせた人ができる応急手当の事を救命処置といいます。救急車が来るまでに何らかの処置をしないと命は助かりません。

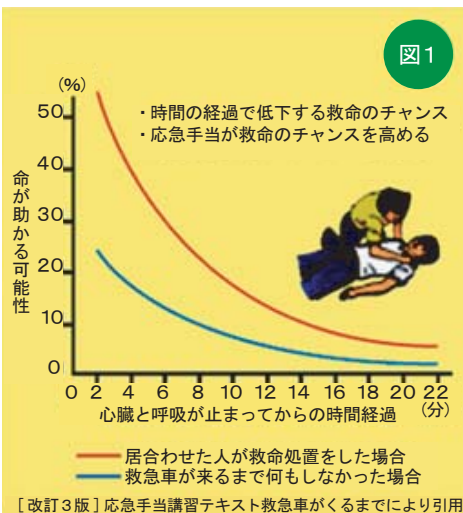


図1は、命が助かる可能性を示しています。心臓と呼吸が4分間停止すると、命が助かる可能性は、救命処置した場合が約40%であるのに対し、何もしなかった場合は約20%と半減してしまい、救命処置を行うことで高い効果があることが分かります。

市消防署では救命処置などの応急手当を習得していただくために救命講習を行っています。救命講習を受講してあなたも救命のリレーの第一走者になってください！

～救える命を救うために～

救急車の適正利用にご協力を

安易な救急車の利用が増えると、一刻を争う重症患者のもとに、救急車の到着が遅れる可能性があります。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関などを利用してください。傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行った方がよいと思ったときには、迷わず119番通報をしてください。



地域医療支援病院への受診は紹介状が必要です

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 129、168

地域医療支援病院とは、地域の医療機関（かかりつけ医）から紹介された患者さんへの医療提供、病床や医療機器の共同利用などを通して、「かかりつけ医」を支援する地域医療の拠点となる病院です。

佐世保・県北地区の地域医療支援病院は、佐世保中央病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保共済病院です。これらの病院を受診する際は、かかりつけ医からの『紹介状』が必要です。紹介状を持参されていないと、受診できない場合があります。ただし、受付の際、患者さんの症状により受診の必要があると医療者が判断した場合には受診できますが、その際は、診療費のほかに選定療養費（自費）を負担することになります。選定療養費の金額につきましては、各病院で異なりますのでご注意ください。

●佐世保市立総合病院 救命救急センターからのお知らせ

佐世保市立総合病院の救命救急センターは、佐世保・県北地区の脳卒中、急性心筋梗塞、重症外傷等生命に関わる重篤な救急患者に対して24時間365日救急医療を提供しており、原則軽症患者の外来診療を行っていません。

軽症の場合は、かかりつけ医、急病診療所、在宅当番医などの初期救急医療機関を受診してください。

また、平成26年4月から緊急性を要しない軽症患者の時間外受診に対し、保険診療に加え、時間外選定療養費（自費）4,320円の徴収を開始しております。地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

◆軽症時の受診については

佐世保市立急病診療所 ☎ 0956-25-3352

佐世保市高砂町5-1（中央保健福祉センター1階）

診療科	診療日・診療時間
小児科 ・内科	月曜～土曜 20:00～23:00 (受付時間 22:45)
	日・祝日・年末年始 10:00～18:00 (受付時間 17:45)
外科	日・祝日・年末年始 10:00～18:00 (受付時間 17:45)

◆子どもの急病、救急のときは

小児救急電話相談センター ☎「# 8000」

子どもの急な病気やけがで心配なとき、電話による相談を受け付けています。経験豊富な看護師や必要に応じて小児科医から症状に応じた対処法や応急処置などについてアドバイスを受けることができます。

第9回松浦ロードレース大会

○問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線 341

◆期日 11月30日(日) ※雨天決行

◆コース

市道松浦中央線・県道11号線(志佐町里免～笛吹免)

※生涯学習センター(きらきら21)前道路でスタート・ゴール

◆部門

- のびのび家族(1^{キロ})
- 小4(男・女 1.5^{キロ})
- 小5(男・女 2^{キロ})
- 小6(男・女 2^{キロ})
- 中1(男 3^{キロ}・女 2^{キロ})
- 中2・3(男 3^{キロ}・女 2^{キロ})
- 高校(男 10^{キロ}・女 5^{キロ})
- 一般(男 10^{キロ}・女 5^{キロ})
- 壮年男 40歳以上
(5^{キロ}・10^{キロ})
- 壮年男 50歳以上
(5^{キロ}・10^{キロ})

▼【ロードレースコース図】



◆申込方法

教育委員会または各市立公民館に備え付けの参加申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込んでください。

◆参加料

- 小・中学生=市内 500円(市外 700円)
- 高校生=1,500円 一般・壮年=2,500円
- のびのび家族(1組)=2,500円

◆招待選手 (株)九電工陸上競技部選手

今大会から計測チップ(ナンバーカードに装着)を導入し、チップで計測したタイムを採用します。

◆申込期限 10月10日(金) 必着

◆申込先

〒859-4598(住所不要)
松浦市役所内 松浦ロードレース大会事務局

【ボランティア募集】

第9回松浦ロードレース大会の係員として協力いただける人を募集します。

◆申込期限 10月10日(金)

◆申込方法 生涯学習課に直接連絡してください。

新入学児の就学時健康診断

○問合せ先 学校教育課学事研修・体育保健係 ☎内線 342

来年4月に市内小学校へ入学予定のお子さんを対象に就学時健康診断を行います。日程は下記の通りです。

該当するご家庭には9月中旬に学校教育課から個別に通知します。通知が届いていないご家庭がありましたら問合せ先までご連絡ください。

また、定められた健康診断日には保護者が付き添って必ず受診させてください。

月 日(曜)	対象学校	場 所	受 付
10月 2日(木)	福島小学校 養源小学校	福島保健センター	午後1時30分～1時50分 (診察開始は午後2時～)
10月 9日(木)	鷹島小学校	鷹島小学校	
10月15日(水)	上志佐小学校	上志佐小学校	
10月16日(木)	青島小学校	青島小学校	午後3時～3時10分 (診察開始は午後3時20分～)
10月23日(木)	志佐小学校	志佐小学校	午後1時30分～1時50分 (診察開始は午後2時～)
10月24日(金)	星鹿小学校	星鹿小学校	
10月27日(月)	調川小学校	調川小学校	
10月31日(金)	今福小学校	今福小学校	
11月10日(月)	御厨小学校	御厨小学校	

平成 26 年度松浦市民文化祭 【舞台発表】 出演者募集

○問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎内線 343

【開催日】

11月23日(日)
午前10時～午後5時(予定)

【会場】文化会館ゆめホール

【内容】日舞・箏曲・三味線・民謡・
詩吟・ダンス・コーラスなど

【参加資格】

市内在住者または市内に勤務する
人で、作品・演目が地域の文化振興
に寄与する内容のものであること。

【制限】1団体15分以内

【申込期限】9月19日(金)

【申込方法】

生涯学習課および各市立公民館に設置している申
込書に必要事項を記入して申し込んでください。

【申込先】生涯学習課および各市立公民館

※詳しくは上記までお問い合わせいただくか、市ホーム
ページをご覧ください。



平成 26 年度松浦市民文化祭 【作品展示】 開催

○問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎内線 343

【日時】9月13日(土) 午前10時～午後6時

9月14日(日) 午前10時～午後6時

9月15日(月) 午前10時～午後5時

【会場】文化会館ふれあいホール

【部門】

●小中学校の部

小中学生の皆さんが夏休みに作った工作・絵画・書・
自由研究などから学校で選ばれた約340点を展示
します。

●高校一般の部

市民の皆さんから募った書・生花・写真・押し花・
絵画などの芸術作品を展示
します。

お誘い合わせの上、多数のご来
場をお待ちしております。



消費生活センターだより

○問合せ先 松浦市消費生活センター ☎0956-72-1861



今度はダイヤモンド！ 買え買え詐欺にご注意を！！

「代わりに買って」「名義を貸して」「あなたの名前で買った」
などと持ち掛けてくる勧誘の電話は、すぐに切りましょう。



<事例1>

A社から「ダイヤモンドの会社(B社)から封筒が送ら
れてきていないか?」と電話があり、「あなたしか買えない
ので、代わりに買ってくれたら倍額で買う」と提案された。
しばらくしてB社から電話があり、150万円分購入するこ
とにし、支持されたとおり宅配便で品名に「金属類」と書
いて現金を送った。その後、A社から「100万円分上乗せ
してほしい」と電話があり、娘にお金を借りに行ったとこ
ろ、「騙されている」と言われた。後日、ダイヤモンド3
石が送られてきたので、質屋で見てもらったが「値がつか
ものではない。」とのことだった。お金を取り返したい。

<事例2>

突然電話で、「市内の限られた人に電話しており、ダイ
ヤモンドを資産として持っていれば損はない」とダイヤモンド
の購入を勧められたが、不要であると断った。しかし、「あ
なたの購入権利枠で当社があなたの代わりに、すでに
1,000万円支払った。」と言われた。代わりに支払ったとは
どういう事か尋ねたが電話が切れた。今後、請求などが来

ないか不安だ。受話器の向こうでは大勢の話し声かしていた。

<ひとこと助言>

- ・販売業者が提供する商品や権利などを別業者が「高
く買い取る」などと言って契約させようとする「買
え買え詐欺」において、最近では、ダイヤモンドの
購入を持ち掛けるケースが報告されています。
- ・「買え買え詐欺」では、実際に買取りなどが行われた
ケースは確認されておらず、一度お金を支払ってし
まうと取り戻すことは困難です。
- ・勧誘の電話を受けた際、長く話を聞いてしまうと切
りづらくなります。早めにキッパリ断りましょう。
留守番電話機能を利用して、かかってきた電話には
出ず、必要に応じてかけ直すようにする方法も有効です。
- ・トラブルにあっている人のほとんどが高齢者です。
家族や周囲の人も気を配りましょう。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターへ
ご相談ください。

松浦市不動産公売会を開催します

○問合せ先 税務課徴収係 ☎内線 115、137

税負担の公平性を確保する観点から、市税の滞納処分として差し押さえた財産（不動産）について、下記の通り入札による公売を実施します。

【日 程】11月18日（火）

【受付時間】午後1時30分～2時10分

※受付終了後に入札の事前説明を行います。

【開始時間】午後2時20分

【公売方法】入札

【場 所】市役所市民ホール

【代金納付期限】11月25日（火）午後2時

●公売日当日必要なもの

- ①買受適格証明書（農地の公売に参加する場合）
- ②公売保証金
- ③身分証明書（免許証など）
- ④印鑑
- ⑤委任状（代理人が入札する場合）
- ⑥法人登記簿（法人の場合のみ）

●公売前に準備していただくこと

①買受適格証明書の取得

農地の公売に参加するためには、期限までに農業委員会に必要書類を提出し、買受適格証明書を取得する必要があります。

※買受適格証明書についての問合せ先
農業委員会 ☎内線 231

【農業委員会への必要書類提出期限】

第1回：9月12日（金） 第2回：10月14日（火）

※期限を過ぎると買受適格証明書を公売日までに取得できず、公売に参加できなくなりますのでご注意ください。

②買受代金（公売保証金）の用意

公売保証金は、公売当日の受付で一括納付していただく必要があります。

※不落の場合は、公売保証金をお返しします。

●注意事項

- ①地積はあくまで公簿上に記載された面積であり、実測と異なる場合があります。
- ②公売が中止になる場合があります。
- ③耕作中の農地については、今年の収穫物は耕作者または前所有者に帰属します。
- ④土地改良区に所属する不動産のうち、賦課金などの未納がある場合は、買受人の負担となります。
- ⑤隣地との境界確定・使用者または占有者などに対する明け渡しの要求については、買受人が行います。
- ⑥公売財産内の動産などの処理については、所有者と協議してください。
- ⑦所有権移転の際、登録免許税の納付が必要です。
また、不動産取得税が課税される場合があります。

不動産公売物件一覧

売却区分番号 見積価格 公売保証金	公売財産名称・性質など	写 真
26- 松-1 ----- 461,000 円 ----- 50,000 円	所在：御厨町大崎免字フウチン 698 番 1 地目：畑 地積：1,099 平方㍍ 【鷹島土地改良区所属／多面的機能支払交付金対象地／農用地利用権設定あり／未納賦課金あり／農業振興地域／都市計画区域】	
26- 松-2 ----- 1,051,000 円 ----- 110,000 円	所在：星鹿町岳崎免字新町 2440 番 5 地目：雑種地（現況：宅地） 地積：143 平方㍍ 【都市計画区域／上水道：引込費用を要する／下水道：区域外】	

不動産公売物件一覧

売却区分番号 見積価格 公売保証金	公売財産名称・性質など	写 真
26- 松-3 ----- 470,000 円 ----- 50,000 円	所在：志佐町栢木免字梅ノ木本 344 番 1 地目：田 地積：869 平方㍍ 所在：志佐町栢木免字梅ノ木本 344 番 2 地目：公衆用道路 地積：96 平方㍍ 【農業振興地域】	
26- 松-4 ----- 906,000 円 ----- 100,000 円	所在：志佐町栢木免字佐々山 119 番 1 地目：田 地積：1,846 平方㍍ 所在：志佐町栢木免字佐々山 119 番 2 地目：雑種地 地積：29 平方㍍ 所在：志佐町栢木免字佐々山 119 番 3 地目：用悪水路 地積：4.03 平方㍍ 【農業振興地域／埋蔵文化財包蔵地内】	
26- 松-5 ----- 118,000 円 ----- 20,000 円	所在：鷹島町神崎免字白浜 2103 番 1 地目：山林 地積：245 平方㍍ 所在：鷹島町神崎免字白浜 2103 番 2 地目：畑 地積：693 平方㍍ 所在：鷹島町神崎免字白浜 2104 番 地目：畑 地積：1,427 平方㍍ 【土地改良区所属／多面的機能支払交付金対象地／農業振興地域農地】	
26- 松-6 ----- 97,000 円 ----- 10,000 円	所在：鷹島町神崎免字迎 1051 番 1 地目：山林 地積：349 平方㍍ 所在：鷹島町神崎免字迎 1051 番 3 地目：山林 地積：142 平方㍍ 所在：鷹島町神崎免字迎 1052 番 1 地目：畑 地積：1,014 平方㍍ 【土地改良区所属／多面的機能支払交付金対象地／農業振興地域農地】	
26- 松-7 ----- 87,000 円 ----- 10,000 円	所在：鷹島町神崎免字迎 1054 番 1 地目：畑 地積：908 平方㍍ 所在：鷹島町神崎免字迎 1055 番 1 地目：畑（現況：原野） 地積：268 平方㍍ 【土地改良区所属／農業振興地域農地】	
26- 松-8 ----- 1,635,000 円 ----- 170,000 円	所在：鷹島町阿翁免字井手口 591 番 1 地目：宅地 地積：330.21 平方㍍ 【上水道：引込費用を要する／下水道：区域内、引込費用を要する】	

※写真は公売物件の一部です。また、現況と異なる場合があります。物件内には立ち入ることはできません。

「九州市町村合同公売会 in 松浦」開催決定！

○問合せ先 滞納ゼロを目指して！松浦市税務課徴収係 ☎内線 115、137

県内外（長崎・佐賀・福岡・宮崎）の市町で市税などの滞納処分により差押えた物件の公売会を松浦市で実施します。日用品から高額物品まで出品されますので購入を希望する人はお気軽にご来場ください。

【参加団体】（長崎県）松浦市、平戸市、西海市、大村市、時津町、波佐見町 （佐賀県）伊万里市、鹿島市、有田町
（福岡県）宗像市、古賀市、糸島市 （宮崎県）高鍋町 計 13 団体

【日時】9月20日（土） 受付・開場：午前9時

【会場】文化会館ふれあいホール

【公売予定物品】

電化製品（テレビなど）、家具、ゲーム用品、陶磁器、雑貨、絵画、日用品など約300点。

【入札方法】

約300点を3回に分けて入札を行います。3回の入札で残った物品は、再入札を行います。

また、一部の物品はせり売りをを行います。物品は会場で見ることができ、各回の開札終了後に落札者はその場で代金を支払い、品物を持ち帰ることができます。

【入札（せり売り）時間】

1回目	午前 9時30分～ 9時40分
2回目	午前 10時20分～ 10時30分
せり売り	午前 11時00分～ 11時10分
3回目	午前 11時40分～ 正午
4回目（再入札）	午後 0時10分～ 0時20分
代金納入期限	午後 1時まで

※時刻については、一部変更となる場合があります。

【当日必要なもの】

- ①購入（買受）代金
- ②本人を確認できるもの（免許証や健康保険証など）

③印鑑（認印可、法人の場合は代表者印）

④代理人が入札する場合は委任状が必要

【注意事項】

- ・入札（せり売り）に参加する人は、当日会場で受け付けが必要です。
- ・落札物品の引き渡しは、買受代金納付時の現状有姿で行います。
- ・公売前に滞納税が完納になった差押物品は公売中止となります。
- ・物品には未使用品も含まれていますが、多くは中古品です。キズまたは、汚れなどがあるものもありますので、ご理解の上、入札してください。



▲公売会の様子

税の公平性のため『納期内納付』にご協力を！

税は、私たちの生活に欠かすことができないさまざまな公共サービスに役立っています。

納税は国民の義務です。その義務を怠ることは税負担の公平性を欠くことは言うまでもなく、市民サービスの低下にもつながります。

「市税などの納め忘れはありませんか？」「納税のことについて一人で悩んでいませんか？」

特別な事情により、やむを得ず納付が困難な場合には税務課徴収係へご相談ください。

お家の『水・電気』のトラブル

水もれ・トイレ・給湯器修理

緊急対応!

電気・配線・器具修理

TOTO/YKKap/大建工業 取扱店
増改築、リフォーム、電気・水廻り工事全般

水・電気のトラブルはお任せ!!

お家に関するご相談は

0120-72-3718

株式会社グッド・ハウス

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☎ good@alpha.ocn.ne.jp

道路上に張り出している樹木伐採のお願い

○問合せ先 建設課道路河川係 ☎内線 201

私有地から道路や歩道に樹木や枝が張り出して、自動車や歩行者などの通行に支障となっている個所があるため、通行車両や歩行者の事故につながる恐れがあります。事故を未然に防ぐためにも、建築限界を守り張り出した樹木の伐採にご協力をお願いします。

また、普段の管理はもとより、強風や大雨の後には特にご注意ください。

◆ご注意

私有地の生け垣や庭木などからの倒木や道路上に張り出した枝の落下などにより、通行中の車両や歩行者などが損傷する事故が発生した場合には、樹木の所有者が賠償を問われる場合があります。
(民法第 717 条、道路法第 43 条)

◆建築限界

道路法第 30 条および道路構造令第 12 条では道路を安全に通行するため、車道の上空 4.5m、歩道の 2.5m の範囲に通行の障害になる物（樹木・看板など）は置いてはならないと規定されています。

◆作業時の注意事項

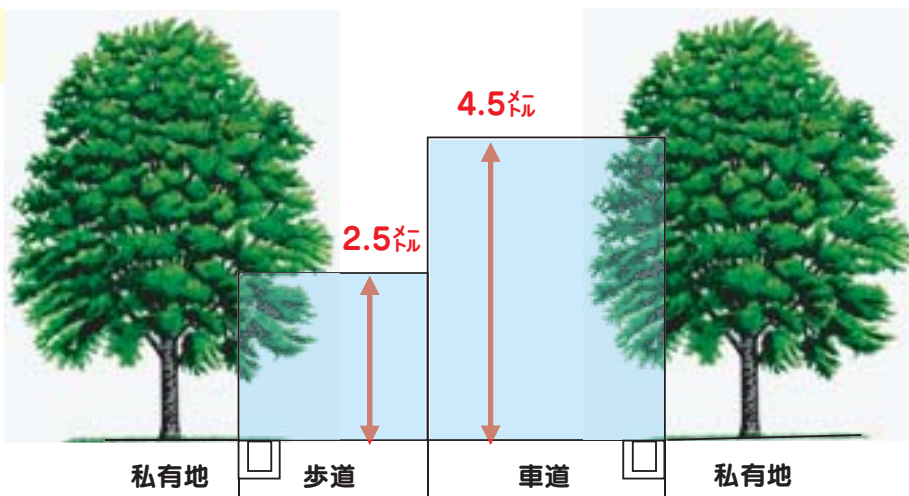
電線や電話線がある個所の作業は危険が伴う場合がありますので、事前に九州電力または N T T に連絡し、立ち合いのもとで行ってください。

また、作業にあたっては、通行車両および歩行者などの安全確保と、樹木からの転落防止などに十分ご注意ください。

◆お願い

市役所の道路パトロール時、各地区での作業時、緊急の場合などには、道路通行に支障となっている樹木や枝などを予告なく伐採、撤去することがありますので、ご理解をお願いします。

建築限界の範囲



車検
Speedy Value Safety

45分のスピーディー車検

105項目の安心点検!!

	軽自動車 <small>6,590円~1,211</small>	小型自動車 <small>1,211~1,254</small>	中型自動車 <small>1,254~1,592</small>	大型自動車 <small>1,592~2,011</small>
車検基本料	9,800円 消費税 784円			
登録代行料	無料!!			
法定費用	34,070円	45,340円	53,540円	61,740円
合計	44,654円	55,924円	64,124円	72,324円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガンガンが安くなる!!

3円/0引

車購入

3円/0引

車検予約

3円/0引

合計で **6円/0引**

オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時~午後8時
0120-751-741 年中無休

耳鼻いんこう科・アレルギー科

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 16:00~17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	休診	○	休診	休診	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア) グループホームたけへ

松浦市今福町北免2091番地1 ホームページ
電話: 0956-74-0007 武部病院 検索 クリック
駐車場: 25台可

その他のお知らせ

日商簿記3級対策講座開講

問合せ先 松浦商工会議所
☎0956-72-2151

初心者から学べる講座で、どなたでも受講できます。

【期日】9月16日(火)～10月28日(火)
毎週火・木曜日
午後6時30分～8時30分の計12回

【会場】松浦商工会議所3階会議室

【受講料】2,000円
※松浦商工会議所会員企業に勤務している人は無料

【教材費】2,500円程度必要

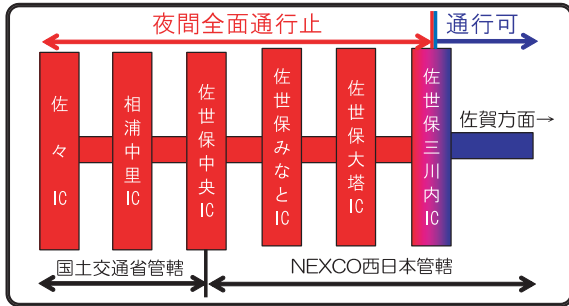
【定員】20人(定員になり次第締切)

【申込期限】9月12日(金)午後3時

西九州自動車道 夜間通行止のお知らせ

道路安全対策工事のため、夜間通行止めを実施します。ご迷惑をおかけしますが、工事期間中は一般道の利用をお願いします。

【区間】佐世保三川内IC～佐々IC間
【期間】9月24日(水)～26日(金)
雨天順延の場合9月29日、30日、10月1日、2日、3日
【時間】午後8時～午前6時



○問合せ先
NEXCO西日本 ☎0952-62-5121
国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所 ☎095-839-9211

無料法律相談会を実施します

問合せ先 大村さくら法律事務所
☎0957-47-9177
FAX 0957-47-9188

法律に関する無料相談会を開催します。相談する人は事前に電話で予約してください。

日時・場所

- ・9月4日(木) 午後1時～5時
市役所別館多目的相談室
- ・9月18日(木) 午前10時～午後5時
市役所3階小会議室
- ・9月25日(木) 午前11時～午後5時
市役所3階小会議室

【主催】大村さくら法律事務所
【予約】総務課行政係 ☎内線321

全国一斉！法務局休日相談所 (長崎地方法務局) を開催します

問合せ先 長崎地方法務局平戸支局
☎0950-22-2263

長崎地方法務局では、関係団体と共に、登記・戸籍・人権など身近な法律問題に関する相談所を下記の通り開設します。

【開設日】10月5日(日)

【開設時間】午前10時～午後4時

【予約受付】9月16日(火)から(午前8時30分から午後5時15分まで。土・日・祝日を除く。)

【相談時間】一組30分

【料金】無料

【場所】長崎地方法務局平戸支局

※予約なしでもご相談いただけます。
※秘密は守られます。

平成26年度県立学校地域開放講座「受講者募集」

問合せ先 長崎県立松浦高等学校
☎0956-72-0141

- 【講座名】パソコン講座
- 【内容】楽しい年賀状作り
- 【定員】25人
- 【実施日】11月7、10、12、14、17、19、21日、12月1、3、5日 計10回
- 【時間】午後6時～8時
- 【場所】松浦高校パソコン室
- 【受講申込】受講希望の人は、右記問合せ先へご連絡ください。
- 【申込期限】10月31日(金)
- 【受講経費】受講料は無料。

過払金 返還請求!

完済した方だけでなく、現在まだ借金が残っている方でも、連続10年以上の取引がある方には、自己負担金をゼロにします。

西九州総合法律事務所

取り戻した過払金以上のお金は、一切いただきません。何も取り戻せなかった場合は、1円もいただきません。(取り戻した過払金の中から20～25%をいただくのみです。)

相談無料 秘密厳守

詳しくはホームページをアクセス!

西九州総合 検索

<http://nishi9kabarai.com/>

要電話予約

☎0954-27-8056

受付/(月～金) 9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

夏恋×BBQ×土谷棚田火祭り
いちご♡いちえ
一期一会
どお～や～??

みんなでワイワイ BBQ!!
2,600の灯火「土谷棚田の火祭り」へ行こう!

【日時】9月21日(日)
午後1時～9時(終了予定)

【会場】福島町内
(志佐～福島 貸切バスで移動)

【対象】20歳から45歳くらいまでの独身男女
(男性は市内在住または市内勤務者限定)

【定員】男女各15人

【参加費】男性 3,500円
女性 2,000円

【申込期限】9月10日(水)

○申込・問合せ先
松浦市婚活支援相談窓口(まちづくり推進課内)
☎内線313 FAX 0956-72-1115
✉konkatsu@city.matsuura.lg.jp




土谷棚田の火祭り



棚田のあぜ道に設置した2,600個の灯籠に火が灯り、幻想的な空間を導き出します。

【日時】9月21日(日) 小雨決行
《イベント》午後3時から
《灯籠点火》午後6時

【場所】福島町土谷棚田周辺

【駐車場】福島港の仏崎荷揚場(福島総合運動公園)
※会場周辺には駐車場がありません。駐車場と会場を結ぶ無料シャトルバスをご利用ください。
なお、環境美化協力金として車1台500円(大型車は別料金)いただきます。

【ホームページ】<http://doya-matsuri.jp//>

○問合せ先 ふくしまおいどんが町づくり会
☎080-6466-7062

犯罪なく3ば運動実施中!
問合先 || 松浦警察署刑事生活安全課
☎0956・72・51110

犯罪のない日本一安全・安心な長崎県を目指して、3ば運動に取り組んでみましょう!

1カギかけんば
住宅の玄関や窓、自動車、オートバイ、自転車などにカギをかけましょう。

2ひと声かけんば
地域でのあいさつ運動やお年寄り宅への訪問などひと声かけましょう。

3見守りせんば
地域での子どもの見守り活動や防犯パトロールなど見守りしましょう。

出張相談所を開設します
問合先 || 松浦警察署警察安全相談係
☎0956・72・51110

身に覚えのない料金請求・迷惑電話・訪問販売・特殊詐欺・家族間の問題など、誰にも言えず悩んでいる人はお気軽にご相談ください。

【日時】9月11日(木) 午後1時～5時

【場所】伊万里釜公民館(福島町塩浜免)
※秘密は固く厳守します。
※各種相談は、松浦警察署、今福交番、各駐在所でも随時受付します。



ハートカー
ハートカー自動車展示場 電話859-4536 松浦市調川町下免853-2
コルセンター フリーダイヤル イーナ ヒャクパン
☎0120-117-100



ハート車検
ハート車検松浦整備工場 電話859-4536 松浦市調川町下免695番地
コルセンター フリーダイヤル ヨイクルマニハート車検
☎0120-492-810

新・中古車の販売
国産車・外車を問わず全メーカーを取り扱っております。ご購入後の細やかなサポートをご提供いたします。

廃車無料引取り
お客様のご自宅・会社まで無料引き取りいたします。抹消手続きも無料にてお引き受けいたします。

車輻車検
松浦工場では、軽自動車から大型車輛まで幅広く取り扱っています。4tトラック、大型トラック、大型バスの車検の実績があります。

ハートモーターズ株式会社  TK Group Inc.

第14回混合ダブルス杯 バドミントン大会

申込・問合せ先 川本 ☎0956-74-0860
FAX 0956-74-0860

【日時】 10月5日(日)

《開会式》 午前9時15分

《試合開始》 午前9時30分

【会場】 松浦スポーツセンター

市内在住者または市バドミントン協会認定のクラブに所属している人。同協会登録者(未登録者は当日受付。登録費500円)

【種目】

混合ダブルス：クラス別(A、B、仲よC) 50歳以上は1ランク下げて申し込み可。

【参加費】

登録者1,000円
高校生500円

【服装】

試合時の服装は、日本バドミントン協会が推薦するものを原則とします。

【組合せ】 主催者に一任

【申込方法】

大会申込書に記入の上、各クラブで集約し、郵送またはFAXで申し込んでください。

【申込先】

〒859-4521
今福町北免2009-591

川本明美

【申込期限】 9月25日(木)

【その他】

事故などは参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。

【主催】 松浦市バドミントン協会

東京・平戸北松会のお知らせ

問合せ先 東京・平戸北松会事務局

幹事長 亀山弘行

FAX ☎090-5750-8909
049-223-2029

東京・平戸北松会は、首都圏在住の北松浦半島旧15市町村(旧松浦市、旧平戸市、旧北松浦郡)の出身者による親睦団体です。

昭和59年の結成以来、欠かすことなく年1回の「総会・懇親会」を開催。旧交を温め、新しい交流を発見し、情報交換して互いに励ましています。

本年も「第31回東京・平戸北松会総会・懇親会」を開催します。

首都圏在住の親戚や友人・知人をご紹介ください。また、皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】

10月4日(土) 正午から

【場所】

「デイトナイト」大手町店

東京都千代田区大手町2-2-2

アーバンネット地下1階

☎03-5255-1414

●ご連絡いただければ、案内状を送付します。

“まつうら観光検定” 問題募集!

“まつうら観光検定”を平成27年度から実施します。市民の皆さまから“まつうら観光検定”～初級編～の問題を募集します。ぜひ、ご応募ください。

◆“まつうら観光検定”とは?

松浦市の観光ボランティアガイドの担い手づくりのため、松浦の歴史や文化、観光名所などをテーマとした検定です。私たちが住む「松浦市」をみんなで学びましょう!

◆応募方法

10月31日(金)までに下記応募先まで持参、郵送またはFAXでご応募ください。

問題例

Q. 松浦市の宣伝隊長として活躍しているイメージキャラクターは次のうち誰でしょう?

①松浦龍之介 ②松浦丈太郎 ③松浦松之介 ④松浦松之進

A. ③松浦松之介 (市勢要覧より出題)

「松浦松之介は、応永7年(1400年)1月1日に肥前国松浦郡志佐郷今福で生まれ、18歳の時にタイムトンネルに入り、平成4年10月1日、今福町梶谷城跡に時の旅人として来臨。当時、イメージキャラクターの検討をしていた松浦市と縁があり、現在も松浦市の宣伝隊長として活躍中。」

○応募・問合せ先 一般社団法人まつうら観光物産協会
☐ info@matsuura-guide.com
〒859-4501 松浦市志佐町浦免1038-3 (MR 松浦駅内)

よかところ大使を募集します!

松浦市のPR大使としてイベントやラジオ、テレビ、宣伝ポスターなどで松浦松之介と一緒に松浦をPRしてくれる、松浦を愛する人を募集します。

【募集人数】 1名 (男女問わず)

【応募資格】

- ・松浦市在住の年齢16歳以上の人(18歳未満の場合必ず保護者の承諾を得てください)
- ・メディアなどの出演が可能で写真の利用などに制限がない人

【応募方法】

応募用紙(協会ホームページからダウンロード可)に写真を添えて郵送または持参してください。

【募集締切】 9月30日(火)

【賞金】 10万円

【審査】 面接審査日時などは、後日連絡します。

【お披露目】

10月26日(日)「松浦水軍まつり」で行います。

☎0956-76-8822 FAX 0956-76-8834

ホームページ <http://matsuura-guide.com>

松浦よかばい朝トラ市

毎月第3日曜日開催!

【日時】9月21日(日)

午前9時～午後1時30分

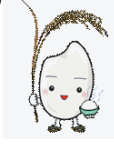
【場所】道の駅 海のふるさと館 芝生広場

《イベント予定》

●たまごのつかみどり



●ガラポン抽選会



●お米のすくいどり



午前9時30分～なくなり次第終了

《東北復興支援イベント》

石巻物産販売!

牛タンつくね・とり軟骨つくねなど



出店者募集中!!

あなたも朝市に出店しませんか?

出店料 1,000 円

○問合せ先 朝トラ市実行委員会事務局(松浦商工会議所内)

☎ 0956-72-2151 FAX 0956-72-0199

動物愛護フェスティバル2014

動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるため、9月20日から26日までの動物愛護週間事業の一環として、「動物愛護フェスティバル」を開催します。

【日時】9月20日(土) 午前10時～正午(荒天中止)

【場所】佐々町河川公園(北松浦郡佐々町鴨川免84-1)

【内容】

・警察犬模範訓練

・犬のしつけ方教室(※事前受付制)

※飼い犬と一緒にしつけ方を学ぶ飼い主を募集します。参加希望の方は開催の1週間前までに県北保健所にご連絡ください。(先着約10人)

・小動物とのふれあいコーナー

・プラ板で迷子札を作ってみよう!

・里親・譲渡相談会

※犬や猫の里親を探している人、譲渡を希望する人は事前にご連絡ください。

・そのほか動物に関する展示など

【入場料】無料



○問合せ先 県北保健所 衛生環境課食品薬務班

☎ 0950-57-3933

あなたの「せき」、結核ではありませんか?

9月24日から30日は結核予防週間です



複十字シール運動
キャラクター
「シール坊や」

1. 結核の初期の症状は、風邪によく似ています

- ①咳やたんが2週間以上続く
- ②37度程度の微熱が続く
- ③体がだるい

また、体重が減る、食欲がない、寝汗をかく、などの症状もあります。

2. 結核は「過去の病気」ではありません

近年の医療の進歩などにより、患者数は減少していますが、全国でも年間2万人以上、県北保健所管内でも毎年10~20人程度の新しい患者が発生しています。

体力が衰えてくる高齢者の人の発病が多く、半数以上を占めますが、結核に対しての免疫がない若い人の発病も増えています。

長崎県および県北保健所管内の状況
(平成25年)

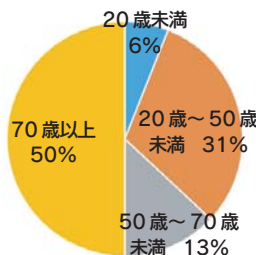
	新登録患者数(人)	り患率
平戸市・松浦市・佐々町	16	22.7
長崎県	278	19.9
全国(平成24年)	21,287	16.7

※新登録患者数とは新たに結核患者と

して診断され、保健所へ登録された者の数

※り患率とは新登録患者数を人口10万対率で表したものの

平成25年 県北保健所管内年齢別
新規登録者の割合



3. 結核とは

結核菌によって、主に肺に炎症を起こす病気です。結核が進行した患者の咳などのしぶきに含まれる結核菌が空気中に飛び散り、それを他の人が吸い込むことにより「感染」します。

結核に感染しても、全ての人々が「発病」とは限らず、通常は免疫機能が働いて結核菌の増殖が抑えられます。栄養状態が悪かったり加齢とともに体力が衰えてきたりすると、結核菌に免疫力が負けて「発病」します。

4. 早期発見・早期治療がポイント

結核は、正しい服薬で治る病気です。

自分自身の健康を守ることはもちろんのこと、家族や友人などへの感染を防ぐためにも、早期発見・早期治療をしましょう。

①風邪のような症状が長く続くようなら、医療機関を受診しましょう。

②年に1回は定期的に胸部レントゲン検診を受診しましょう。65歳以上の人は、市で実施される結核検診を受けましょう。また、40歳以上で、職場などで検診の機会がない人は、市の肺がん検診を受けることで結核の発見にもつながります。

○問合せ先 県北保健所健康対策班 ☎0950-57-3933

松高だより

■オープンスクール2014

8月8日にオープンスクール(学校見学会)を行いました。昨年度を上回る約200人の参加者を迎え、生徒会による学校紹介や、模擬授業、部活動見学を行いました。



生徒会をはじめとした在校生がスタッフとして参加し、松高をPRしました。多くの中学生が松浦の未来を支える松高54回生となることを期待します。

■夏季学習会・学習合宿を実施

1・2年生は海のふるさと館と学校で3日間の夏季学習会を、3年生は7月27日から5泊6日で学習合宿を行いました。3年生は1日12時間の学習をお互いの背中に励まされながら行いました。自分の将来を決める受験に向け、戦いの本番はこれからです。



第18回 松浦おさかなまつり



【日時】10月4日(土) 午前9時～午後2時
※雨天決行

【会場】松浦魚市場

【内容】

- 鮮魚・加工品などの販売(売り切れ次第終了)
- 魚の重量当てクイズ
- あじ・さば試食会(なくなり次第終了)
- 魚のつかみどり(先着300人、小学生以下限定)
- 海鮮バーベキュー(売り切れ次第終了)
- 海鮮鍋(無料配布 なくなり次第終了)
- ステージイベント
(松浦産クロマグロ解体実演、魚の模擬セリなど)

○問合せ先 松浦おさかなまつり実行委員会
☎ 0956-72-2495

平成26年度優秀映画鑑賞事業・松浦市文化会館自主事業

懐かしの映画祭

【上映内容】

- ①午前10時～11時50分
おかしな奴
- ②午後0時45分～2時19分
喜劇・大安旅行
- ③午後2時35分～4時6分
あゝ軍歌
- ④午後4時20分～5時48分
吹けば飛ぶような男だが



【日時および会場】

9月20日(土) 文化会館ゆめホール
9月21日(日) 鷹島開発総合センター
《開場》午前9時30分 《上映開始》午前10時
《終了時間》午後5時48分

【料金】大人800円(一日券)・高校生以下無料(全席自由)
※「わくわく・おでかけ券」が利用できます!

【チケット取扱】文化会館・教育委員会・各市立公民館

【主催】松浦市・松浦市教育委員会・文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンター

【協賛】松竹ブロードキャスティング(株)

【協力】株式会社オーエムシー

○問合せ先 松浦市文化会館 ☎ 0956-72-5758

第三回

観月の茶会

主催 松浦茶道連盟

日時 9月7日(日) 開会18:30 終了20:30
場所 松浦市文化会館(イベント広場館内併用)
入場 無料
チケット(茶菓子・抹茶セット)300円/人
問合せ先 松浦茶道連盟(三宅090-3072-2524)
後援 松浦市・松浦市教育委員会・松浦市松浦文化協会

—住宅用火災警報器を設置しましょう!—

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



正しい調理機器（コンロ）の使用で火災を防ごう！

家庭での調理には欠かせないコンロ。正しく使用すれば大変便利な調理機器ですが、誤った使用により火災となる場合があります。正しい使用方法で家庭からの火災を防ぎましょう。

【使用時の注意】

- ①コンロの上や周囲にタオルなどの燃えやすいものを近づけないでください。
- ②コンロの下に新聞紙やビニールシートなどの燃えやすいものを敷かないでください。
- ③コンロに火をつけたときは、コンロの前を離れないでください。火をつけたまま外出、就寝は絶対にしないでください。なお、電話や来客などの場合も、いったん火を消してください。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 山本キクノ様 (埼玉県蓮田市)
- 木寺 重喜様 (埼玉県さいたま市)
- 御厨中・御厨小・星鹿小へ金一封
- 近江鍛工(株)様 (滋賀県大津市)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 西 信義様 (星鹿・北久保)
- 亡妻 溪子様
- 寺山 源吉様 (志佐・下高野)
- 亡妻 ヨシ様

香典返し、忌明け、寄付

- 小野 彰治様 (志佐・西山)
- 亡妻 キクノ様
- 【福島支所】
- 川本 安男様 (福島・鍋串)
- 亡妻 マサエ様
- 【鷹島支所】
- 山内 忠市様 (鷹島・神)
- 亡父 猛様
- 東 秋男様 (鷹島・三里)
- 亡妻 セイ子様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 永田 徳雄様 (今福・仲町)
- 亡母 ヨネ様

戸籍だより

7月14日～8月15日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

- お誕生おめでとう
- 前田 芽唯 (篤史) 御厨・大崎上
 - 岡田 理宏 (直人) 御厨・御厨定促
 - 國廣 聡太 (哲平) 今福・北東1
 - 木谷 虹心 (雄二) 鷹島・日比
 - 田中 愛彩 (洋平) 福島・端
 - 末武 藍 (義幸) 調川・白井
 - 前田 夏実 (祐輝) 今福・木場
 - 泉頭 拓実 (和文) 今福・福徳
 - 近藤 鷹大 (一史) 鷹島・阿翁浦
 - 浅田 貫太 (圭亮) 御厨・中野

- 結婚おめでとう
- 松尾 賢汰 伊万里市
 - (志水) 麻衣 福島・播磨釜
 - 末吉 竜太 伊万里市
 - (香嶋) 美里 今福・滑栄
 - 久保 照夫 御厨・寺ノ尾上
 - (山川) 瞳 川棚町
 - 志水 一海 福島・播磨釜
 - (永田) あい 今福・北東1
 - 太駄 健史 志佐・里1
 - (尾崎) 香奈子 御厨・中野
 - 瀬戸 健 福島・里
 - (吉田) 望 福島・伊万里釜
 - 松口 勝彦 調川・上平尾
 - (成松) 美紗子 伊万里市
 - 宮永 耕介 調川・平尾
 - (西尾) 夕香 神奈川県相模原市

- 内は親の名前
- 前田 御厨・大崎上
 - 岡田 御厨・御厨定促
 - 國廣 今福・北東1
 - 木谷 鷹島・日比
 - 田中 福島・端
 - 末武 調川・白井
 - 前田 今福・木場
 - 泉頭 今福・福徳
 - 近藤 鷹島・阿翁浦
 - 浅田 御厨・中野

- お福をお祈りいたします
- 太田 濱緒 (佳彦) 志佐・大浜東
 - 末永 稜真 (博) 調川・調川定促
 - 白波 旭陽 (祐一) 志佐・大浜東
 - 平郷スミ子 (84歳) 福島・福崎
 - 川本マサエ (83歳) 福島・鍋串
 - 武藤 功 (82歳) 御厨・池田上
 - 櫻野 静男 (67歳) 星鹿・川原辺田
 - 近 美紀子 (47歳) 御厨・中野
 - 小佐々富士夫 (75歳) 志佐・横辺田
 - 園邊エイ子 (86歳) 星鹿・青島
 - 綾香マリ子 (88歳) 志佐・下高野
 - 寺山 ヨシ (88歳) 志佐・下高野
 - 石川トメ子 (100歳) 志佐・西山
 - 石本 七平 (100歳) 志佐・岸浜
 - 前田 勇 (78歳) 御厨・前田
 - 大宅 輝子 (72歳) 志佐・元町
 - 寺澤 恭弘 (79歳) 今福・坂野
 - 松本 輔久 (80歳) 御厨・郭公尾
 - 徳田 允 (83歳) 福島・喜内瀬
 - 梶 美恵子 (87歳) 調川・白井
 - 福井 忍 (82歳) 福島・伊万里釜
 - 高尾南海夫 (78歳) 御厨・池田
 - 脇田ツヤ子 (88歳) 星鹿・青島
 - 國澤 シマ (87歳) 御厨・神原
 - 廣瀬 昭代 (68歳) 鷹島・中通
 - 金井田三男 (71歳) 鷹島・黒島
 - 黒河 芳幸 (95歳) 志佐・里田原1
 - 青木 武時 (84歳) 鷹島・阿翁浦



市報まつら No. 54
平成26年9月1日発行

105

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒8599-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは...47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

PROFILE

橋本ひとみさん

志佐町中町に住む 53 歳。
夫と中 2 の息子の三大家族。
趣味は、旅行や料理の雑誌を見ること。



■今月の表紙

松浦市保健センターで毎週開催されている介護予防教室の一コマ。この日はマットでストレッチなどを行った後、指先の運動で「てるてる坊主」を作りました。参加者たちは童心に帰って、楽しく顔を描いていました。「てるてる坊主」が出来上がりました。

○目標・夢

志佐町で食味酒処あじ彩の女将をやっています。お客様への接客をはじめ、仕込みの手伝いや事務などを行っています。お客様とのご縁を大切に、笑顔でのコミュニケーションを心掛けています。

○職業・仕事内容

松浦には、安心・安全ないい食材がたくさんあります。その食材を使い、おいしい料理を作ってお客様に喜んでいただけるお店にしたいと、スタッフ一同今以上に頑張っていきたいと思えます。そして、食を通して多くの人に松浦を知っていただく一役を担えればと思っています。
「おいしかったよ」、「また来るね」と笑顔のお客様に感謝するとともに元気をいただいています。

※次は、永田正実さん(鷹島・中通)にバトンタッチ!

■人の動き

※ () は、前月との比較

人口	24,517
	(- 2)
男	11,749
	(- 5)
女	12,768
	(- 7)
世帯数	10,275
	(10)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に搭載されるようになりました。

平成 26 年 8 月 1 日現在

■編集室から

今月は調川の「お寄りまつせ」の活動について掲載しました。

4月からずっと取材させていただき、人と人の絆、地域の力の素晴らしさを実感しました。サポーターの皆さんは生き生きと楽しんで活動されており、また、参加する高齢者の皆さんが「楽しかった、また来たい」と笑顔で話されているのを見て、松浦は温かい、いい町だなあと、あらためて思いました。

松浦には、まだまだ秘められた、素晴らしい力がありそうですね。頑張っている人たちを、これからも紹介していきたいと思えます。

ひろ

イラスト

(健)



長崎が**んばらんば**国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。